

kashiwa

柏市が皆さんにお伝えしたいこと

January 2026

良い一年になりますように

柏市フィルムコミッショナの現在

撮影地は、柏！



@柏の葉アクアテラス(若柴)

【注目情報】

P13 広報かしわに関するアンケートにご協力を

家族まるごと！

かしわ でビューン！

親子みんなが笑顔になれる、
家族の“はじめて”デビューを
応援する情報を
毎月お届けします。

魅力ポイント

家族で楽しめる
開運スポット巡り

柏の地域や
文化を親子で
知るきっかけに

新年らしい
「福」を感じられる
体験



新しい一年の始まりに、かしわ七福神を巡って、家族みんなで福集めに出かけませんか？
冬の澄んだ空気の中、神社やお寺の雰囲気も感じられ、心も体もリフレッシュできます。

詳しくは市のホームページで

かしわでビューン！



CONTENTS～目次～

4 特集

撮影地は、柏！

ピック アップ

10 Pick Up～市の新しい情報などをお知らせします～

特選

- 年末年始も受診できる医療機関 (P10)

- はぐはぐフォーラムを開催 (P11)

令和8年度 市営駐輪場の定期利用の申請を受け付け (P12)

柏の保育現場で働きませんか 柏市合同就職説明会を開催 (P12)

確定申告の準備はお早めに (P15) ほか

16 Information～情報コーナー～

【連載】

27 かしわレシピ♪

30 潜入!! 工事現場 途chuアフター

31 Kashiwa Photo Diary ～まちの出来事を写真とともに～

32 かしわ愛を込めて ふるさと産品お届け便



まちに広がる新たな芽吹き みんなの居場所づくり

令和7年は、柏市では多くの明るい話題に包まれた一年となりました。特にスポーツの分野では、まず大相撲で柏ゆかりの力士たちが大きな活躍を見せてくれました。

豊昇龍関は横綱へと昇進し、琴勝峰関は幕内で初優勝を飾りました。柏駅前では年に2度も祝賀パレードが行われ、多くの皆さんの大歓声で沸きました。

また、まちの象徴である柏レイソルが、J1リーグで準優勝を果たし、市内に大きな活力をもたらしてくれました。さらに、流通経済大学付属柏高等学校が全国高校サッカーでPK戦の激闘の末に準優勝し、この冬、再び全国の舞台で頂点を目指します。

また、柏駅前の子育て支援複合施設「TeToTe」も、全面オープンから1年が経過し、今では年間およそ15万人ものかたにご利用いただくまでになり、子育て世代をはじめ、多くの子どもや若者が安心して過ごせる居場所として親しまれる存在になつたことを実感しています。

さらに手賀沼周辺では、沼辺へのウッドデッキ設置に向けた工事が進んでいます。北柏駅北口の区画整理も完成が近づき、この春いよいよ商業施設がオープンします。地域のにぎわいを生み出す新しい拠点として発展していくのがとても楽しみです。

そんな新たな芽吹きを感じる新年を迎えるにあたり、これからも皆さんと共に、みんなの居場所になれるまちづくりを進めてまいります。

柏市長
太田和美



※北柏駅北口の区画整理は、本誌30ページをご覧ください

はがき・ファクスなどの記入内容

①希望する講座・催し名 ②郵便番号・住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤電話番号※電話が困難な場合はファクス番号⑥(往復はがきの場合)返信面の宛先

掲載情報
の見方

時=とき 所=場所 対=対象 定=定員 内=内容 講=講師 費=費用 持=持ち物 申=申し込み 交=交通 他=その他

問=問い合わせ ●費用で特に記載のないものは無料 ●対象や定員に制限のないものは、どなたでも参加可

本誌掲載の二次元コードについて、アクセス解析のためにCookieを使用しています。アクセス解析は匿名で収集しているため個人を特定するものではありません。この機能はCookieを無効にすることで収集を拒否することができます。

撮影地は、柏！

近年、映画やドラマに柏市が登場するこ
とが増えていきます。今号では、市内の撮影
を支援する「フィルムコミッショング

事業」やロケに関わったかたの声をお届けします。

映像がつなぐ、まちの魅力 柏市フィルムコミッションの現在

映像がつなぐ、まちの魅力
柏市フィルムコミッションの現在

令和5年度から市役所に
撮影支援の窓口を設置

ようになりました。

多様なロケーションと
アクセスの良さが強み

映画・ドラマ・コマーシャルなどの撮影を支援する「フィルムコミッション」は、作品を通じてまちの魅力を発信する取り組みです。撮影をしてもらうためには、多くの映像関係者にまちの魅力を知つてもらう必要があります。

これまで柏には豊富な撮影スポットがありながらも、撮影を支援する体制が整つておらず、映像関係者に十分に知られていない状況でした。

そこで市では、令和5年度

にフィルムコミッション事業

を立ち上げ、撮影支援の窓口

を一本化し、ロケ地紹介から

当日の撮影調整までをスムーズに行う仕組みを整えました。

市内全域を把握する市役所

が撮影を支援することで、よ

り柏の魅力をアピールできる

商業エリア・自然・歴史・住宅地など、さまざまなシーンに対応できるロケーションがコンパクトにまとまっています。市内には高速道路や国道が通つていて、都内からのアクセスも良く、自動車での移動が多い制作スタッフにとても、効率よく撮影できる環境が整っています。

わずか3年で120件
を超える撮影実績

事業開始からおよそ3年間で、120件以上の映像作品に市内のさまざまな場所が登場しました。市役所の庁舎や公園といった公共施設のほかに、市の飲食店や歴史ある建造物など、幅広く活用され

▶放送日：令和7年9月14日

特撮ドラマ 「仮面ライダーゼット」

みんなの永遠のヒーローである仮面ライダー。その最新シリーズの第2話で市役所本庁舎が登場。手に汗握るアクションが繰り広げられたり、CG処理で建物が爆発したりと、市役所が使われているとは思えないほど迫力満点の作品に仕上がっています。



市役所本庁舎

KASHIWA × MOVIE

問シティプロモーション課

●7136-1477

FAX 7166-8289



口ケが柏にもたらすメリット

● さまざまな経済効果

口ケを行うために多くの人が市内に滞在します。撮影中は宿泊や食事の費用など、さまざまなところでお金が使われるため、経済効果が生まれます。

● 観光客が訪れる

人気の作品が市内で撮影されると、聖地巡礼の舞台としてSNSなどで情報が拡散されるだけでなく、実際に観光客が訪れるのも。訪れた人が柏を好きになれば、市内に移り住む人が増えるかもしれません。

● みんなが柏を好きになる

映画やドラマに自分の住んでいるまちや知っている場所が映ると、まちに愛着や誇りを感じませんか。住んでいる人が柏の魅力を再発見できるのも大きなメリットです。

Let's go to kashiwa

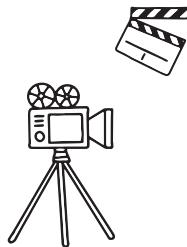


映像の力で
まちの魅力を全国へ

スクリーンやテレビに柏の街並みや風景が登場することで、「好きな俳優が出演した場所がどこか気になった」「すてきな場所だったので調べた」など、全国の視聴者に「柏」の名前が届き、訪れてみたいと感じるきっかけにつながっています。

ています。

れ、そして好きになつてくれ人が増えること。それは観光や地域経済の活性化につながり、さらには「住みたいまち柏」の魅力を育てていきます。柏市フィルムコミッションは、これからも映像の力で柏の魅力を全国へ発信していきます。



市内の「あの場所」が有名作品に登場!

映画やドラマからバラエティー番組まで、120件を超える撮影実績の中から、反響が大きかった作品を厳選して紹介します。

▶公開日：令和6年10月11日・11月15日

映画二部作 「室井慎次 敗れざる者」「室井慎次 生き続ける者」

大人気映画「踊る大捜査線」のシリーズ作品。市の職員が普段使用している会議室が、秋田県警捜査本部に大変身。モニターなどを設置し、本物の警察署さながらのセットが組まれました。



JFCアワードで柏市が優秀賞を受賞

口ケ地支援による地域貢献等を評価するJFC（ジャパン・フィルム・コミッション）アワードの授賞式が令和7年6月に開催。「室井慎次」映画二部作を紹介する口ケ展示やSNSでの情報発信により、市内外への柏のPRに貢献したこと評価され、柏市が優秀賞を受賞しました。

▶放送期間：令和6年1月5日～3月1日

ドラマ 「おっさんずラブ -リターンズ-」

平成30年に放送された大人気ドラマの続編。季節限定で設置しているハートのオブジェを使ったシーンのほか、市内4カ所が作品に登場しました。



❸ 柏の葉ゲートスクエア（若柴） ほか

制作会社と口ヶ地 をつなぐ架け橋

市内各所を口ヶ地として使用してもらうため、制作会社と口ヶ地の担当者との間に立ち、日々調整を行う市の職員の姿を紹介します。



2 口ケハンの同行

口ケハンとは、映画やドラマなどで撮影したい場所を事前に下見し、イメージに合うかを確認することです。口ケハンでは、制作会社のスタッフと一緒に候補地へ足を運び、イメージを共有します。

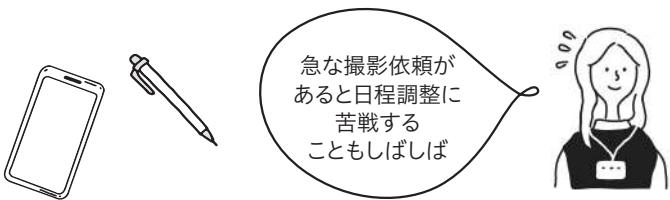


3 撮影当日までの準備

撮影が決まったら、制作会社のスタッフや口ヶ地の担当者と連携し、準備を進めていきます。施設によっては、利用する申請をしたり、資料を作成して交渉したりします。

1 口ケの相談や依頼の受け付け

制作会社等から撮影に関する問い合わせがあると、まずは口ヶ地のイメージを細かく聞き取ります。その後、イメージに合った候補地を探して提案します。口ヶ地の指定があれば、口ケ候補地の管理者に直接連絡をして調整します。



口ケ中も家庭の味で癒やされてほしい

キッチンカーで口ヶ地に出向き、出演者や制作会社のスタッフにお弁当を届けているかたがいます。



Tiny Dinny(タイニーダイニー)
甲木(かつき)玲さんと晴美さん(右)

長時間の撮影で、なかなか家に帰れない出演者や制作会社の皆さんに、家庭の味を提供するように心がけています。お弁当でありがちなメニューを避け、カレイの煮付けなど、他の口ケ弁当となるべく被らないように工夫しています。

皆さんから「ごちそうさま」「おいしかったよ」と喜んでもらえると、とてもうれしくなりますし、やりがいにもつながります。



お弁当の箱に手書きのメッセージを添えます



おっさんずラブにも登場したキッチンカー

撮影の裏側 お見せします

監視するシーン
を撮影



南部クリーンセンターのモニター室では、セキュリティールームで監視するシーンを撮影するため、モニターに緑のシートを貼り、後からCG処理で映像を入れ込みました。

実は
肉体労働!?



雨が降るシーンでは、短いシーンながらもおよそ8トンの水を使用して撮影が行われたことも。

見間違える
通行人もいた!?



上下白黒の普通乗用車をロケ地まで移動させ、現地で文字やロゴを装飾。パトカー風の車両が完成しました。



4

撮影当日

当日は撮影に立ち会い、適切に施設を利用しているか確認します。また屋外であれば、市民のかたの通行の妨げにならないよう誘導します。問題なく撮影できるように気を配ります。



数秒のシーンでも
撮影に
半日から1日
かかることも



5

情報発信

映画などは上映開始後、ドラマは放送終了後に、作品名や撮影の様子をエックスで発信しています。撮影に関する情報を許可なく流してはいけないため、発信する内容とタイミングには細心の注意を払います。



話題になるような
言葉を入れて
投稿しています

市内の撮影情報を
発信中



柏市
シティプロモーション課
公式エックス





こんなところも口ヶ地に変身

市内には、口ヶ地になるすてきな場所がたくさんあります。
実際に撮影に協力したかたに話を聞きました。

message



妙照寺

住職 濑川觀常(かんじょう)さん

“多くのかたが訪れるように”

初めて連絡をもらった時、柏市のためにお手伝いができる
ればと思い引き受けました。市の職員さんからの撮影依頼
だったので安心できましたし、準備から撮影当日まで、たく
さんフォローしてもらえて助かりました。

放送後も日本各地から多くのかたが足を運んでくれてい
て、反響には驚きました。



二松学舎大学附属

柏中学校・高等学校

教頭 坂詰弘徳さん

“生徒が誇りに思える学校に”

この学校を知ってほしい、生徒たちに喜んでほしいという思いで、
撮影に協力しました。卒業生や生徒から「思い出の教室が映ってう
れしい」「友達に自慢した」といった声を聞いています。部室を使っ
た時は、生徒が出演者やスタッフの皆さんに「お疲れさま」とノー
トに書いたメッセージを渡していく、生徒の成長を感じました。



UDCKタウンマネジメント

新田衣梨さん

“柏の葉をまちのスタジオに”

柏の葉エリアは、緑豊かな街並みや先進的な都市デザイ
ンが融合し、どこを背景にしても自然と作品になる場所で
す。口ヶ地支援に携わる中で、作品から街の魅力が広がり、
新たな人の流れや出会いにつながっていくことがやりがい
だと感じています。今後も柏の葉を口ヶ地として、選んで
もらえるように力を入れていきたいです。

FILMING
LOCATION

他の口ヶ地を知りたいかたはこちら

市内のさまざまな口ヶ地を紹介しています。



市ホームページ



Higa Kazushi

INTERVIEW

映画で柏を盛り上げたい

市内在住で映画監督をしている比嘉一志（ひがかずし）さんに、数ある自治体の中で、柏を口ケ地に選んだ理由を聞きました。

映画でもらった元気を届ける側になりたい

前職は自動車関係のエンジニアで毎日遅くまで働いていましたが、休日に映画を見て元気をもらっていました。今度はその元気を届ける側になりたいと思ったことが監督を志したきっかけです。

市内で撮影をしたのは、せつかく映画を作るなら、自分と関わりが深い場所で撮影したいと思ったからです。映画を楽しんでもらいたいのはもちろんですが、作品をきっかけに市内の施設や飲食店に足を運んでもらい、街全体が盛り上がつたらうれしいです。

柏だからこそできる撮影
今回撮影した「劇情」という映画は、市内8カ所で撮影しました。撮影前に市の担当者に口ケ地の相談をし、台本を渡してイメージを伝えました。通常、イメージを固めてから口ケ地を選びますが、ロケハンをしてみたら想像と違うこともあります。実際に

市の担当者とロケハンに行くとほとんどがイメージ通りで驚きました。また、撮影で使わせてもらった施設の皆さんも快く協力してくれました。

柏市は、都会と田舎のバランスが良く、さまざまなシーンを撮影できるので、口ケ地として最適な場所です。また、そこにいるかたたちもパワフルで温かいです。街の人も魅力がある柏で、今後も映画の撮影をしていきたいです。



映画「劇情」

夢を描けずにいた女子大学生が、映画監督を目指す青年との出会いで自分を見つけていくヒューマン映画。令和8年夏ごろに上映予定

SPOT

口ケ地マップを持って、市内を巡ってみよう

市では、毎年市内で撮影された作品を厳選して、口ケ地マップを作成しています。マップを見ながら散策して、お気に入りのスポットを見つけてみませんか。

【配布場所】シティプロモーション課（市役所本庁舎3階）、市のホームページ



市ホームページ

EVENT

有名な俳優たちも市内を訪れた!? 柏市口ケ展示を開催

市内で撮影した作品を紹介する、口ケ展示を開催。作品のポスターをはじめ、市内を訪れた出演者のサインなどを展示します。

【展示期間】

12月25日(木)～1月21日(水)
※1月1日(木)・2日(金)・10日(土)～13日(火)を除く

所柏高島屋ステーションモール新館11階(末広町)
申当日、会場に直接

